

平成〇〇年〇〇月〇〇日

公益財団法人ひょうご産業活性化センター理事長 様

申請者 (事務所・店舗等の所在地又は代表者住所)
所在地

(会社名・屋号等 (未定の場合は仮称を記載))
事業者名

代表者職・氏名

印

起業家支援貸付申請書

(高齢者CB離陸応援事業連携枠)

1 貸付申請金額 5,000,000 円

2 所要資金及び調達方法

(単位：千円)

所要資金			調達方法					
内 訳		金額	内 訳		金額			
設備資金	○設備の内容を記入		申請額 (B)	※ 貸付日から1年以内の経費が対象 ※ H31年9月以降に貸付実行予定		7,000	5,000	
	・内装外装工事費	4,500		金融機関等 借入金 (C)	① 申請予定 ② 申請中 ③ 借入済み ※ 該当に○を付ける。 (銀行名)			3,000
	・設備費	1,500						
	・備品 什器	1,000						
運転資金	○運転資金の内容を記入		自己資金 (D)	預貯金等 ※ 知人からの借入は対象外		3,000	1,000	
	・材料仕入	1,000		助成金申請額 (国・県・市等)	(1,000)			
	・水道光熱費	1,000						
	・広告宣伝費	1,000						
合 計 (A)		10,000	合 計 (A) = (B) + (C) + (D)		10,000			

※ 借入金額は所要資金合計(A)の70%以内

【(B) ÷ (A) = 50 % ≤ 70%】

3 売上・利益（実績・計画） ※法人の方は適時決算月をご変更してください。（単位：千円）

区 分	実 績	計 画		
	直近(H30/4~ H30/12) 期	第 1 年 次 H31/12 期	第 2 年 次 H32/12 期	第 3 年 次 H33/12 期
① 売上高	3,200	4,700	5,200	5,700
② 売上原価	2,000	2,900	3,100	3,400
③ 経 費	1,400	1,700	1,800	1,800
④ 営業利益 (①-②-③)	▲200	100	300	500
⑤ 税引後当期利益	▲200	100	300	500
⑥ 減 価 償 却 費	500	800	680	560
⑦ 合計 (⑤+⑥)	300	900	980	1,960

※新規開業の場合は計画のみご記入ください。後日「収入及び支出予定の内訳書」をご提出いただくことがあります。

4 金融機関取引等の現状

(1) 事業所

※ 短期とは1年以内に返済する借入

※ 長期とは返済が1年超の借入

(単位：千円)

現在の金融取引	取引金融機関	預 金	短期借入金			長期借入金			借入金合計 ①+②
			① 残高	月返済額	担 保	②残高	月返済額	担 保	
	●● 銀行	1,000			有・無			有・無	
	▲▲ 信用金庫	500	1,000	83	有 (無)			有・無	1,000
	■ ■ 信用組合	300			有・無	3,000	125	有 (無)	3,000
	合 計	1,800	1,000	83		3,000	125		4,000

(2) 代表者の資産状況（通帳等にて自己資金の確認をさせていただく場合があります。）

(単位：千円)

現在の金融取引	名 義 人	金融機関名	金融資産（種類）		借入金（種類）		
			預金・株式等	金 額	住宅等	金 額	月返済額
	山田 花子	●●銀行	預金	500	住宅ロー	25,000	113
	山田 花子	▲▲信用金庫	預金	100			
	山田 花子	■ ■信用組合	預金	7,000			
	合 計			7,600		25,000	113

※ 住宅ローン・マイカーローン等も記載してください。

(3) 生計（生活）を維持するための別途収入状況

(単位：円)

収入者名	続柄	職 種	年 収 額
山 田 太 郎	夫	サラリーマン	6,580,000

5 据置期間・返済期間

据置期間：① 無し ② 6か月 ③ 1年間 ④ 1年半 ⑤ <u>2年間</u> ⑥ 2年半 ⑦ 3年間
返済期間：据置期間終了の翌月から <u>5</u> 年 <u>—</u> か月 (<u>60</u> 回分割)

(※ 必ず希望する据置期間に○及び希望する返済期間を記入してください。)